



議会だより

第159号

発行
平成29年11月1日

■発行責任者：南種子町議会議長 小園 實重 ■編集：議会広報編集委員会 ■住所：南種子町中之上 2793-1 電話 26-1111



町民体育祭(中央幼稚園)



町民体育祭(あおぞら保育園)



JPSAサーフィン大会

平成29年第3回定例会(9月定例会)が9月12日～22日まで開催されました。

主な内容

- 一般質問(6名)..... 2～7
- 論点(補正予算審議より)..... 8～9
- 人事・編集後記..... 12

一
般
質
問



上園 和信 議員

核廃棄物最終処分場用地適正 マップ対策について

上園 政府が公表した、南種子町が核のゴミ最終処分場の候補地となり得る最適地とされたことに対し、町長はどのような感想をお持ちか。

町長 本町だけではなく、全国半数を超える自治体が最適地でありますが、この自治体でも私の町に建設してくださいと主張する首長はいないんじゃないかと思う。私もそれは望みません。

上園 国は、このマップをもとに9月ごろから自治体への説明会を開いて候補地の選定に入る計画のようです。もし国から調査について本町に協力依頼があった場合、町長はどう対応する考えか。

町長 本町は「放射性廃棄物の持ち込み拒否に関する条例」があり、「非核宣言」の町でもありますので、調査の協力依頼についても受けることはできないというのが私の考えです。

農業施設の経営改善策について

上園 平成28年度肉用牛キャトルセンターの経営状況を示せ。

総合農政課長 年間受入れ頭数342頭、前年比で47頭増、預託料1頭当たり1日500円、預託農家数21戸、預託率は子牛せり市出荷割合で25割、収支状況は、収入2339万115円、支出2983万2898円、差引き644万2783円の赤字となった。

上園 平成28年度堆肥センターの経営状況は。

総合農政課長 堆肥仕込み量3202ト、販売量1162ト、収支状況は、収入806万7876円、支出2305万2969円で、1498万5093円の赤字となった。

上園 肉用牛キャトルセンターの赤字分析結果を活かし、経営改善にどう取り組んできたか。

町長 これまでの運営状況を検証し、適正な運営を行うために本年6月受入れ分から預託料1日500円を700円に改正し、経営改善に取り組んでいる。

上園 堆肥の販売価格をみると、ばら堆肥が1トで税込み6000円、散布量が1000円、袋堆肥15キロ入りが1袋3000円で販売しているようです。子牛の預託料値上げに合わせ、堆肥販売価格も値上げする考えはないか。

町長 適正な価格にしなればいけないと思う。今後の検討事項である。

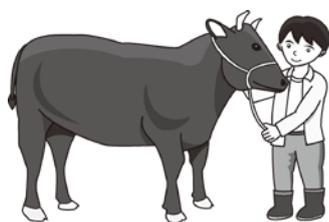
上園 肉用牛キャトルセンター、堆肥センター、赤字経営から早く脱却し、畜産の振興と農地の地力増強を図り、農

産物の生産性を高め、農業全体の振興に繋がっていかねばならないと考える、町長の所信を。

町長 堆肥センターの赤字を抑え、農業振興の拠点施設として有効活用を推進する。

キャトルセンターは、畜産農家の子牛育成状況提言、それから畜舎等の投資抑制と、飼養頭数の規模拡大や高齢者の経営維持によって畜産振興を図っていく。

両施設とも、農家がいかに利用して経営改善、農業振興に繋がっていくかということでありますから、施設の質の向上に努め、農家に啓蒙し、理解を高めていきたい。





柳田 博 議員

農作物の鳥獣被害対策について

柳田 平成28年度・平成29年の現在までの、届出がある被害作目、件数、発生地区、面積、被害額を示せ。

町長 平成28年度、シカ被害作目は、早期水稲・サツマイモ・バレイシヨ・牧草の8件で、届出面積は2ヘクタール。実被害面積は28ヘクタール、金額も136万1000円と増えている。29年度は28年度に加えサトウキビ・クワで、被害が拡大している。対応策として、狩猟免許を多くの人に取得していただき、免許の助成もしながら、皆さんの協力を得て対応していきたい。

水稲について

柳田 本町の平山広田浦を除く全域で、ジャンボタニシによる被害で水稲収益が減少している。その対応策について。

総合農政課長 平成13年まで薬剤購入助成等も実施したが、根絶まで至っていない。平成19年に荃永地区の菅原・雨田の田浦で発生した。対策として地区水稲部会で薬

剤による駆除に合わせ、部員による人力捕獲ということでも3年間で撲滅したという事例もある。薬剤購入助成等も含め対策をとる。

柳田 ここ数年本町の出荷する一等米の比率が10%台と非常に悪い。このままの状態では、本町の米が敬遠されることを心配する。早急な原因調査と対策は。

総合農政課長 町内の32%にWCSが作付けされており、WCSは作付け時期が遅れることから、カメムシ等の発生時期も異なり、WCSからカメムシが飛来し、コシヒカリに被害を拡散する可能性もある。WCSの耕作者の指導徹底を講習会等を活用して、防除方法を徹底していく。

町道等の安全対策について

柳田 上中地区本町のファミリーマート前の交差点、仲西Aコープ前の交差点に信号機の設置を申請・要望する考えは。

町長 信号機は交通安全の面から一番大事なことであ

りますから、その必要性を充分認識しましたので、早急にやりたい。

柳田 上中西之町、町道杭風線に歩道の付設を要望・申請しているが、未だに何の返答もないと聞く。その後の進捗状況は。

建設課長 平成29年度9月下旬に工事発注を予定。今年度の事業概要は、工事延長125m。張りコンクリート工の125mを町単独事業として、辺地対策事業債を活用して実施。

保育園の入所規定について

柳田 第二子が生まれる産前産後、第一子を入所することについては、規定によりますが、その後も継続入所はできないのか。

町長 公約の中で二つやっっていないことがある。それは保育料の減免。国の規定もあるが、子ども子育て支援法に規定する合議制の機関としての「町子ども子育て会議」を早急に開催し、延長等について検討します。

労働力不足について

柳田 本町の企業や農業法人等の代表者の方々から、労働力不足が深刻な問題となっている。島内外より求人案内すると、応募はあるが季節的な雇用ということで町内に住宅がない。季節的な労働者ということではなく、永住も含め行政の対応策は。

企画課長 町内のほとんどの業種で人手不足は認識している。

社会的問題にもなっているが、町としては、民間の空家を登録して、空家バンク制度により空家情報の提供を進めている。現在、賃貸してもいいという回答がきている物件が19件ある。現場調査も行い、住宅整備についても、財源を検討しながら、進めていく。

柳田 旧南種子高等学校の校舎の教室を利用し、シェアハウス風に改装する考えは。

企画課長 検討させてほしい。

各地区公民館に冷暖房 施設設置を



西園 茂 議員

西園 温暖化の影響が深刻化する時代、地区公民館は避難場所であり、放課後の子どもたち、高齢者の憩いの場であり、地域活性化の話し合いの場、地区の中心地でもあります。冷暖房施設を設置する考えはないか。

教育長 今年度中に全地区公民館の一部に設置します。

町長 地区公民館の大広間の設置については、維持管理の件もありますので、今後の検討課題とさせていただきます。

遊休農地利用による 畜産振興について

西園 放牧管理による子牛生産で、遊休農地の解消の為に、放牧候補地の選定、具体的な事業化を進める考えはないか。又町のホームページ等にて、本町での牛飼いをす

める考えはないか。

総合農政課長 調査は進めている。遊休農地については農地地図システムで確認でき。今後和牛部会・関係機関で検討したい。

終末対策について

西園 誰もが人生の終わりを迎えます。終末を本町で迎えず、生活の場を町外に移している現状がある。面倒を見てくれる人が周囲に居なかつたら、「しかたがない」とするの、又身寄りのない高齢者とともに不自由な生活となった場合、町は何らかの対策を立てるのか。

町長 福祉施設は足りておりません。もう誰も身寄りのいない人を預かる所がないです。非常に考えなければならぬ課題です。

保健福祉課長 現状は、

平成28年度、亡くなった方は85名、75歳以上の転出者は10名、内8名が子供さん達に所に転出されています。平成28年度事業によつて、地域での見守り、生活の支援を充実しています。住みなれた地域で安心して暮らせる、支え合いの地域づくりを一層推進したい。

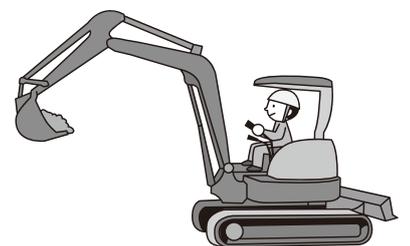
道路管理について

西園 道路の側面が、雑草・木々・竹等で覆い被さつた道路が多く見られます。又移住を希望する方々は、いい印象をもたないと思います。現状の進捗状況で良しとしているのか、何らかの対策を考えているのか。

町長 現状を良しとしておりません。総合的な検討の段階に来ていると考えます。

西園 南種子町に人を増やすためには、町に住む町民が、豊かであることが基本です。町はきれいであればなりません。現状の町のインフラを維持するためには、年間13億円が必要であるとの試算ができています。到底不可能です。町民の協力をお願いする考えはないか。

町長 今後住民運動として、地区の館長さん方に相談したい。財政的な点も住民に明らかにし、それで一番何が必要かを説明し、事業化を検討したい。





塩釜 俊朗 議員

防災計画の見直しについて

塩釜 国からの見直しは、プッシュ型支援が一部機能しなかった反省から、都道府県と市町村がそれぞれ輸送起点を設け避難所まで確実に届けるということである。都道府県が広域拠点、市町村は地域単位の拠点設置するという事を明記している。本町が見直す点はどのような事が該当するのか。

総務課長 国から防災基本計画の修正に伴う地域防災計画の見直しの依頼がきている。本町については、平成26年3月に防災計画を策定しており一部は修正しているが、ほとんどが修正されていない。内容が多岐にわたり修正されているため現在本町では地域防災計画と照らし合わせながら作業を進めている状況である。

塩釜 政府は今年6月高齢者らが利用する施設に対し避難計画の策定を義務化した。2021年まで策定を終えるよう働きかけをしている。計画だけでなく避難訓練も実施してほしいということである。主に浸水被害のある高齢者らの施設とありますが、策定の内容と該当施設はあるか。

保健福祉課長 平成28年台風10号による法律の改正により、市町村地域防災計画に定められた要配慮者利用施設の管理者及び所有者については、避難計画の策定が義務づけられた。施設管理には施設設置目的を踏えた施設ごとの規定により、非常災害に関する具体的な策定も求められている。防災の体制、防災情報の収集、伝達の体制整備、避難誘導体制、避難確保を図るための施設の整備、防災教育及び訓練の実施が内容となっている。該当施設は河内温泉デイサービスセンターを対象施設として県に報告している。

塩釜 このようなことを踏まえ防災計画に反映されるのはいつ頃か。

総務課長 内容等調査したうえ速やかに反映させるようしたい。

塩釜 国が示している2021年までに策定を終るよう示されているわけですが施設の防災訓練も今後実施していかなければならぬ。行政としてどのような指導をしていくのか。

総務課長 町が管理している各施設についてはそれぞれやることになりませんが、町の職員につきましては、年1回避難訓練を実施している。必要な施設については避難計画、訓練等の実施をしないとイケない状況になっているので、そこを踏まえた対応になる。

LEDの普及策について

塩釜 2020年までに公的施設整備のLED等高照率照明の導入率100%達成方針が示されそれに基つき、本町も早目の対応が必要と思いつ平成24年の9月議会において質問した。それから5年もたっている。長寿命で、消費電力の少ないLEDを普及させていくことが必要と思いますが、どのような方策を考えているか。

町長 早期に完全に実施したいと思う。街灯1基するのに2万円かかる。国が各自治体に示しているこれからの電力の削減の問題を含んで重要なことである。住民にとっても町にとっても重要なこととして取り扱おうとすれば早くやつて差し支えないと思ってい

る。

塩釜 5年前にLEDの件について質問しましたが、現在普及率は何か。

総務課長 現在のところ庁舎内、公共施設についてはLEDへの変更はしていない。0%です。

塩釜 町内の防犯灯、街路灯の設置数は。

総務課長 平山地区60基、聖永地区34基、下中地区35基、西之地区113基、西海地区36基、島間地区126基、長谷地区25基、上中地区179基、公設60基計668基であり、町独自の管理の街路灯が14基あります。

塩釜 防犯灯、街路灯をLED化する考えはないか。

総務課長 防犯灯については平成25年度より随時LEDに交換している。

町長 一方のほうはしなくて一方のほうはしたというのはいくつかあると思うので一斉にやりたい。来年度では考えた



日高 澄夫 議員

子どもたちにすばらしい 芸術文化を

図書館劇場の充実を

日高 図書館劇場を未就学児と、小学校児童に分けて実施していただけないでしょうか。

5月14日、南種子町おはなし子ども会主催で第29回鹿兒島県子ども芸術祭典の一環として、劇団風の子九州にっころぼっこ座の舞台公演が中平小学校でありました。

一方、町教育委員会主催で6月に幼児から小学生まで一まとめにして入場料500円で公演があつたようです。「三つ子の魂百まで」と言われます。子どもの成長に合わせて、すばらしい生の演劇等、芸術文化に触れさせることが非常に大切ではないかと思ひます。未就学児と小学生に分けて、町の責任で実施していただけないか教育長にお伺ひします。

教育長 図書館劇場は、特定非営利活動法人鹿兒島子ども芸術センターが行う県内巡回公演を活用して毎年6月に実施している。内容については劇や人形劇が主で、幼児から大人まで楽しめる構成になっていきます。このほかに、小

学生向きには、文化庁が実施する文化芸術団体による巡回公演や劇団四季による「こころの劇場」の実施。中学生向きには、県が実施する芸術鑑賞事業を活用しています。今後とも、幼児向き、小学

日高 6月に実施した巡回公演では、幼児から小学生までを対象に実施されたようですが、やっぱり幼稚園児、保育園児や家庭保育児を一同に集めた特別のやり方をお願いしたいと思ひます。

実施するとすれば、予算がどの位必要か私にはわかりませんが、将来の子供たちのために何をすればよいか、予算を含めて町長にお伺ひします。

町長 未就学児に対しては、教育委員会と十分協議した上で、可能であればそうした機会を設けてもいいんじゃないかと思ひます。

特産品開発について

日高 各自治体は、特産品開発を含めて生き残りをかけ

大変な努力をしていると思ひます。最近奄美大島では、大島と共同で特産品開発の研究成果があつたという報道がありました。有望な特産品開発には、産官学の三者連携が非常に大事だと思ひますので、提案ですが、「特任係」を設けて推進する大胆な考えはもつていませんか。

町長 提案としては、ありがたく受けとめますが、現段階では、職員をいかに減らすかが、今大きな課題です。ただいまの意見も踏まえながら、対応させたいと思ひます。

介護保険問題について

日高 誰もがなり得る認知症、軽度認知障害は1千万人時代へ。認知症は特別な病気ではなく、誰もがなり得る病気だと報道されています。国は平成24年に、認知症施策推進5か年計画（オレンジプラン）を策定して推進してきました。ことし7月には新オレンジプランを発表しました。

介護保険では3年ごとの改善に次ぐ改善で、認定やサービスが後退しています。つい

に、互助・自助を求める地域ケアについて、自治体に押しつけています。新オレンジプランで、町は今後の認知症施策、軽度認知障害を食いとめる対策を示して下さい。

町長 団塊の世代に向けてどう対応すべきか、今後十分協議していきたい。

保健福祉課長 オレンジプランの取り組みとして、早期診断、早期対応のために、平成28年度認知症サポーター医師、保健師、社会福祉士による認知症初期集中支援チームを設置した。40才以上の認知症が疑われる人などを訪問しサポーターを行っている。新オレンジプランの推進については、認知症サポーター養成講座の開催。先に示した認知症初期集中支援チームによる認知症の容態に応じた適切な医療、介護の提供。

各地区支え合い協議会による支え合いマップの作成推進地域見守り体制の確立のための取り組み、高齢者の健康づくり、社会参加、ボランティア活動に対し、商品券や温泉入浴券に交換可能なポイントを付与する事業にも取り組んでいます。



河野 浩二 議員

鹿児島県の宇宙産業に 対する施策について

河野 鹿児島県の宇宙産業に対する施策について、町長はどのように思っているか伺う。

町長 県は内閣府の宇宙戦略本部における会議に、オブザーバーとして参加するなど情報収集に努めている。宇宙立県として、しっかりと戦略を立てていると思う。

河野 宇宙の町南種子町の宇宙産業へ向けての今後の取り組みについてどのように考えているか。

町長 県宇宙開発促進協議会と密に協力、連携して具体的な意見を国に対して提言していきたい。

焼却炉の耐用年数は あと何年？

河野 町の焼却炉の設置年は平成8年で、耐用年数を既に6年経過している。今後どのように運転して行くつもりか。

町長 現在CO₂の削減計

画を策定中だ。その中で、対応策を検討している。

河野 小型焼却炉を採用することがCO₂の削減、燃料費の軽減やリサイクル率の向上につながり、最適と考えるがどうか。

町長 小型ではなく中型になると思っている。専門家や議会の意見を取り入れながら今後、本格的に検討して参りたい。

河野 本年度4月より燃えるごみの有料化を実施した。その後の状況について伺う。

町長 8月現在までの実績は3737件で112万円の収入があった。今後、管理組合と連携しながら対応していきたい。

河野 収集するごみ袋に名前を記入するようになってくるが、保健福祉課の説明では名前を書いて出しているのは150戸で全町で5%という。町長の感想は。

町長 住民説明会等で記入の啓発をしているが、うまくいっていないのが現状である。今後は義務づけの有無も含めて検討したい。

交通安全指導員の 処遇改善について

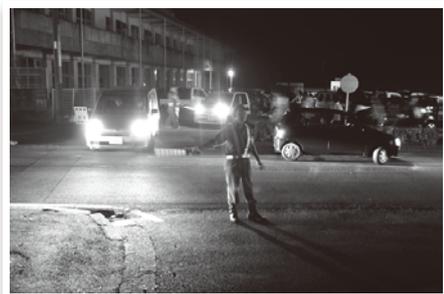
河野 種子島地区交通安全協会南種子支部の組織概要と活動について伺う。

総務課長 交通安全指導員は、8月末現在で男性18名、女性2名の20人。町主催のイベント等での立哨、ロケツト打ち上げでの交通整理、全国交通安全運動や交通事故防止運動の街頭キャンペーン活動など、幅広く活動を行っている。

河野 非常勤の地方公務員で公務災害補償があるとは云え、他の組織に比べ待遇が弱いように思われる、改善する考えはないか。

町長 大変な任務を展開して頂いており感謝している。待遇面においては、今後十分

協議、検討をしたい。



町政施行60周年 記念事業について

河野 町政施行60周年記念行事の内容と総括を問う。

企画課長 総実施決算額933万円。まちおこし講演事業、広報みなみたね縮刷版DVD作成、同窓会助成事業、サテライトコンサート事業等を実施した。

町長 改めて行政と住民が一体となり、南種子町の歴史と歩みを振り返り、未来への羽ばたく輝線となったのではないかと思っている。

論

点

平成29年度南種子町 一般会計補正予算 第4号の審議から

今回の補正は、予算の総額から歳入歳出それぞれ1465万1000円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ55億101万3000円とするものであります。

質疑 保育費の備品購入費、空調機購入について、第2回の定例会で687万8000円を計上していた。今回の減額は執行残との説明だが。

保育園長 西側の保育室についての空調の入れ替えをしました。

質疑 保育園の施設においては、空調機の設置は完了したのか。

保育園長 全保育室に空調は設置されておりまして、西側の保育室の空調が故障しておりましたので、その入れ替えをしました。

質疑 農業者休養施設のポイラーということですが、277万6000円計上しておりますが、この休養施設につきましては、平山地区の生産組合に管理委託をしております。収支状況は。

総合農政課長 平成28年度の収支状況は、収入で240万3307円、支出関係で239万3820円で、収支9487円の黒字です。平成27年度から28年度の利用状況は少なくなっています。昨年度利用された方は全体で5938人で、町内の方については2653人、町外が3285人です。温泉水を販売しており、一升瓶と10リットル入りで、販売本数は438本です。

質疑 26年に大規模な改修もして、相当な予算もつぎ込んでおります。また今回ポイラーの交換に277万6000円ということだが、この施設自体が本当に必要なものか。

町長 昔から重宝がられていた温泉であります。私としては必要であると認めるところでございます。



▲農業者休養施設（平山・浜田）

質疑 畜産振興費の中で、全国共進会出品対策事業に20万円計上しているが、どういふふうなことで、このような補助金を計上してあるのか。

総合農政課長 全国共進会出品対策事業であります。今回9月7日から9月11日、宮城県仙台市で開催されました。今回、熊毛地区から1頭、南種子町で生まれた牛が出品されたことから、5年後に鹿児島県で、この全国和牛能力共進会が開催されるといふことがありまして、畜産振興会、町の和牛部会関係のほうに補助金を出して、対策を強化する目的で組んだところであります。



▲キャトルセンター

質疑 商工振興費の中の補助金、雇用機会拡充事業。どこに補助を出して、どのような事業をするのか。

企画課長 有人国境離島法による雇用機会拡充事業で6件の応募がありました。審査したところ、4件の事業実施することとなり、予算が1347万4000円不足することにより補正額をお願いするものです。4件の事業につきましては、地ビールを開発販売する事業。補助相手方は荃永在住の伊藤理人氏。それから、島内フルーツを使ったジェラート製造の開発販売。



▲堆肥センター

補助相手方は株式会社H O P E、代表取締役風間辰広氏。安納芋の低温貯蔵施設整備事業。補助相手方は西之在住の大脇光矢氏。地域商社による地域活性化雇用創造事業。補助相手方は上中在住の小早太氏です。

質疑 荃永校区青年団への補助金8万円ありますが内容を。

企画課長 今年荃永校区青年団が平成29年度高円宮殿下記念地域伝統芸能奨励賞を受賞しました。11月に出版のほうで発表に行かれます。それに向けての練習が重要です。それに向けての練習が重要です。8万円を補正するものです。

質疑 観光費で滞在型観光促進事業1377万3000円が減額されているがなぜか。

企画課長 有人国境離島法に基づき広域でやることになり町の負担が減ったため減額するものです。

質疑 広域でやるのとこの負担金は最終的には幾らになるか。

企画課長 5つの事業、全体事業費としては1550万円それを均等払いで払い516万7000円となります。

質疑 道路維持費、人夫賃で300万円減額をされています。これは何の人夫賃ですか。何で、今、減額をしなければいけないか。

建設課長 再契約をする予定の職員が体調の関係で雇用継続ができず、他の職員の雇用を協議してきたところ、町長の方針等もあり、雇用をしなかったことで、減額したものです。

質疑 道路の草払いがなかなかできていないという苦情があります。必要な人夫を雇用して、主要道路の草刈りと伐採はやるべきではないのか。

町長 今年度は事業者がおこなわれております。建設業者に

草払いをしてもらうことも考えております。

質疑 道路維持費、道路の除草等の作業委託537万、当初予算合せますと、2000万円近い作業委託の予算が計上されております。業者委託にした場合、作業後の調整、直営でやった作業内容からすると雑になつております。

契約をするときに良心的に作業をやっていたかどうかという指導をしていないのか。

建設課長 検査をする段階でも、途中の確認検査をす

る段階でも、業者のほうには指導、協力をお願いをしているところでありませう。

質疑 小学校費の修理代を計上しておりますが、大川小学校のサイレンが故障してないかどうか。

教育長 今年度、修理するように予定をしています。

質疑 学校給食費、修繕費で25万円の増額補正、この25万円で修理する内容は。

給食センター所長 網戸の修繕、冷蔵庫を新たに購入、既存冷蔵庫の移動の経費、シャッター修繕等でございます。

質疑 学校給食においても0-157、など食中毒感染の予防にどのような対策をしているのか。

教育長 2学期の初め9月1日に職員朝礼で給食センターの調理員を集めて、指導をしました。

質疑 児童福祉総務費。報償費で出産祝い金を193万円が、当初予算で500万円計上してあるようです。年間に幾ぐらい見込んでいたのか。

保健福祉課長 一子二子、10万円、三子20万円、四子以降30万円の祝い金となっております。昨年は31名に交付をしてあります。本年度は47名を予定をしているところであります。

質疑 観光物産館の賃金を113万8000円減額してありますが。

総合農政課長 観光物産館の賃金関係で、館長、臨時パート4名、5名体制で行っております。副館長を設ける予定でしたが設けておりませんので、その分の減額となります。



▲上中・西之線

人 事

教育委員会委員の任命

松山 香代氏

南種子町中之下1922番地6
昭和45年6月15日生



松山 香代氏

人権擁護委員の推薦について

浦門 望

南種子町中之上2073番地1
昭和24年4月3日生



浦門 望氏

種子島・屋久島議会 議員大会開催

10月5日、西之表市民会館において、第7回議員大会が開催された。

この開催の主旨は、各市町の重要課題の早期促進を図るために、懸案事項を持ちより審議し鹿児島県知事、県議会に要望・陳情する大会で、南種子町議会は、「島間港及びロケット運送道路の整備促進」について提案し、全会一致で採択されました。

また、共同提案として、種子島空港及び付帯設備の整備促進について、国・県に要望・陳情することで採択されました。

議員は住民の直接選挙によつて選ばれ、住民全体の代表者として議会を構成し、議会活動を通じて住民の個別意思を総合して首長と議論するのが議員の責務であります。

町民の皆さんからの議会に対するご要望・ご意見をお聞かせ下さい。

議会を傍聴してみませんか

町民の皆様には、町議会の活動や町政の進め方などをよく知っていただくために、多くの方に傍聴していただきたいと考えています。

傍聴するときは、傍聴者名簿に住所・氏名・年齢を記入するだけで傍聴できます。

町議会の定例会は、年4回（3月・6月・9月・12月）開催されています。開催日が決まりましたら防災無線でお知らせいたします。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

問い合わせ先 ☎26-1111（内線280・281）

編集後記

平成29年第3回定例会（9月議会）が9月13日から10日間の日程で開催され、一般質問者6名、予算案件（補正予算）、人事案件（人権擁護委員の推薦）、平成28年度決算認定5件が提案された。

一般質問は南種子町の行政全般にわたつて、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものであり、住民全体の代表者であることから、行財政運営の批判と監視の重大な役割を果たすために、一般質問は重要である。

今回の一般質問には、茎永地区老人クラブ会員26名が傍聴におとずれました。

また、22日（最終本会議）において、事件案件（マイクロボス6台購入契約）、29年度補正予算、人事案件（教育委員会委員任命）が追加された。

議会広報編集委員会
（文責）立石 靖夫

